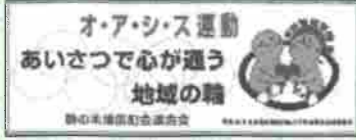


鵜の木地区地域情報紙 第97号

さんぽみち



発行：地域力推進鵜の木地区委員会
 編集：鵜の木地区 地域情報紙編集委員会
 事務局：鵜の木特別出張所
 電話 (3750)4241 FAX (3750)2418

鵜の木特別出張所管内の人口 (平成31年3月1日現在)	
男	12,189人
女	13,473人
計	25,662人
世帯数 13,975世帯	

私が見て来た鵜の木地区

鵜の木地区を安全で住みやすく、よりよい地域社会にと、七町会が中心となって活動してきている。あつという間の30年であったが連合活動への取り組みは、苦勞も大きかったが、地域の皆さまとつくりあげたという喜びはそれを上回って余りあった。

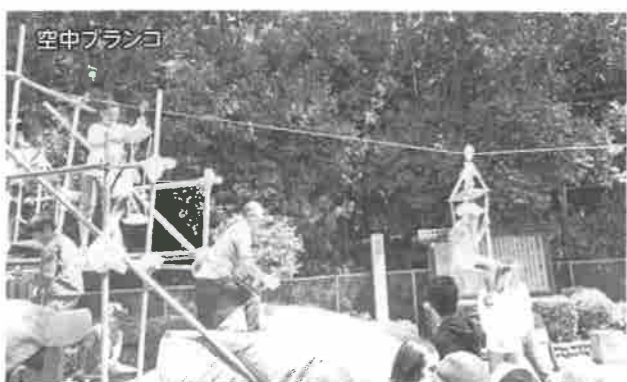
平成元年には、「全国鵜の木サミット」が開かれ、「全国鵜の木まつり」が毎年7月に開催されることとなった。

平成5年、青少年対策地区委員会と連携し、「地区連合運動会」をスタート。17年には三つのふれあい元氣塾(もみじ・千鳥・鵜の木)を基盤として「高齢者ふれあいフェスタ」が、25年は区内初の「水辺の楽校」が開校された。まさに七町会が連係して大きな成果を挙げた平成の30年間であった。

先頭に立っていただいた七町会の歴代の会長及びご協力をいただいた行政関係者へ、感謝!!

第68回大田区子どもガーデンパーティー開催のお知らせ

日時：平成31年4月28日(日) 午前10時～午後3時 会場：多摩川台公園



多摩川台会場実行委員長 近藤 好秀

大田区子どもガーデンパーティーが4月28日(日)大田区全10会場で行われます。当会場は田園調布・嶺町・鵜の木・三地区の青少年対で運営され、今年には鵜の木が当番地区として中心に活動致します。日頃、他地区との交流が少ないうちも、遊びを通して楽しく過ごしてもらいたいと思っております。そして、良い思い出を作り、今後の成長につなげていただければと考えています是非、皆様方のご来場をおまわししております。



町会に加入しよう

町会活動には、どんな良いことがあるの？

近い将来に必ず起こると言われる震災、こんな時こそ地域の連帯が必要ですね。

「遠い親戚より近くの他人」という言葉があります。近所に頼りになる仲間が出来る安心感は、何ものにも代えられません。町会活動は、そんな地域の友人を増やす良いきっかけになるのです。身近な町会活動に、出来る範囲で参加してみよう。

主な予定はこんな感じです。(具体的な予定は各町会でご確認ください。)

- 1月 新年会
- 3月 高齢者ふれあいフェスタ
- 4月 総会
- 4月 子どもガーデンパーティー
- 5月 バス旅行
- 7月 ラジオ体操
- 8月 盆踊り
- 9月 お祭り、防災訓練
- 10月 鵜の木地区連合運動会
- 12月 もちつき、歳末パトロール

高齢者向けには、3つの元氣塾(もみじ、鵜の木、千鳥)が毎月活動中です。

詳細は、地域の掲示板を参照ください。



町会長リレーエッセイ

鵜ノ木八幡神社 新しい舞台によせて

鵜ノ木西町会会長 美谷島 善昭

鵜ノ木西町会の神様は鵜ノ木八幡神社。境内で催す盆踊り、例大祭は、立錫の余地がない程に地域の子供たちと老若男女が集まる。東町会と西町会の人達の最大の交流の場となる。この神社の社殿建立時に、私は単身赴任で地方にいた。退職後、町会や神社の手伝いをするうちに、いつしか両方の役員になった。そこで「素晴らしい」と感じた事は、東・西の町会が共催で、盆踊りや餅つき大会を境内で実施していることだ。しかし、神社には神楽殿がなく、お祭りや節分祭には、その都度仮設の舞台を設けていた。そこで昨年、舞台の建立を決定。念願の舞台は、一月下旬に竣工、柿落しに舞楽を奉納した。こうして次代に残すものが、地域の大勢の人々のご芳志で造られたことを誇りに思う。今年はこの新しい舞台に子どもたちのたくさん笑顔が、大きく映えるのが待ち遠しい。

行事予定

- ※詳細は各町会掲示板等でご確認ください。
- 4月 子どもガーデンパーティー
 - 5月 交通安全運動
 - 6月 献血
 - 6月 鵜の木地区一斉清掃
 - 10月 鵜の木地区連合運動会
 - 10月 子どもデイキャンプ
 - 11月 七中生と遊ぶ会
 - 3月 高齢者ふれあいフェスタ

鵜ノ木八幡神社 常設舞台完成



予てからの念願で有り悲願でも有った、舞台竣工・完成…関係者一同感無量です！柿落しは1月23日(水)でした。

募金

- ※日本赤十字社募金 1,997,825円
- ※共同募金 1,711,200円
- ※歳末たすけあい募金 1,994,086円

たくさんのご協力
 ありがとうございます

表彰

- 大田区区民等特別表彰
 ・美谷島 ももか
 大田区区政功労者表彰
 ・松尾 丞一
 ・根岸 保弘

敬称略

編集後記

本号では、新天皇が即位され新たな元号を迎える前に、鵜の木地区の平成年間がどうだったかを振り返ってみました。多くの地域活動が、沢山の先輩達の努力によって平成年間に生まれ、育ってきたことがわかります。

本紙「さんぽみち」も、平成年間に生まれ発展してきたのです。改めて、これまでの諸先輩の努力に敬意を払い、さらに維持発展させて行きたいと編集部一同思いを新たにいたしました。

これからも、地域情報誌「さんぽみち」をごひいきに願います。

編集長 野口 伸雄

鶺の木地区の平成30年間のあゆみ

- 元年 全国鶺の木まつり開始
- 5年 鶺の木地区連合運動会開始
- 7年 ※阪神淡路大震災
- 12年 区立特別養護老人ホームたまがわ設立
- 12年 目蒲線が多摩川線になる
- 14年 もみじふれあい元気塾開始
- 14年 千鳥南町会新会館完成
- 15年 鶺の木・千鳥ふれあい元気塾開始
- 16年 オ・ア・シ・ス運動が
鶺の木二丁目町会で始まる
- 17年 高齢者ふれあいフェスタ開始
- 18年 鶺の木松山公園で奈良時代の横穴墓発見
- 20年 オ・ア・シ・ス運動が
連合町会全体の取り組みになる
- 21年 水と緑のまちづくり分科会開始
- 23年 ※東日本大震災
- 24年 鶺の木特別出張所新庁舎完成
- 25年 連合会長が鶺の木東町会の佐藤大助氏から
千鳥南町会の大芦重雄氏に交代する
- 25年 嶺町小学校新校舎完成
- 25年 うのき水辺の楽校開校
- 26年 東調布第三小学校が
鶺の木地区初の学校防災活動拠点となる
- 26年 千鳥小学校・大森第七中学校出身の
田口良一選手がライトフライ級で
ボクシング世界チャンピオンに
(29年に区民栄誉賞受賞)
- 28年 東京高校出身のケンブリッジ飛鳥選手が
リオ五輪で銀メダル獲得
- 28年 鶺の木地区在住の吉田正光さんが
男性長寿日本一に(112歳)
- 29年 大森第七中学校創立70周年
- 29年 東調布第三小学校創立90周年
- 30年 嶺町小学校創立70周年
- 30年 大森第七中学校校舎改築工事開始

※は日本全体のニュースです

さんぽみちのあゆみ

- 3年 鶺の木地区地域情報紙「さんぽみち」
第1号発行・町会内で回覧
- 5年 「さんぽみち」第5号から各戸配布
- 10年 年4回の定期発行となる



学校防災活動拠点訓練



オ・ア・シ・ス運動



高齢者ふれあいフェスタ



全国鶺の木まつり



発行開始時のさんぽみち



うのき水辺の楽校



鶺の木松山公園の横穴墓



鶺の木地区連合運動会